

担当科目とカリキュラム・ポリシーとの関連度

		専門基礎科目		看護専門科目		選択科目									
		◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○				
1年次	前期	人間関係とコミュニケーション	3a	1a 3c	キャリアプランニング基礎	4b	3a	生化学の基礎	1b	2a	1年後期	国際看護特講a	5c	4b、5a	
		構造機能学Ⅰ	1b	2a	看護学概論	2a	1c,3b				2年前期	国際看護特講b	5c	4b	
		健康と生活	2a	2b,4a,5c	生活援助技術Ⅰ	2b	2a				2～3年前期	国際看護特講c	5c	4b	
					生活援助技術Ⅱ	2b	2a、1a.1b								
					基礎看護学実習Ⅰ	2a	3a,3c					前後期	国際看護研修	5c	4b、5a
	後期	構造機能学Ⅱ	1b	2a	看護理論	2a	4a	国際看護学	5c	4b					
					生活援助技術Ⅲ	2b	2a,3a								
		病態生理学	1b	2a,3a	生活援助技術Ⅳ	2b	2a、1a.1b								
					フィジカルアセスメント	2b	2a,3a,4a								
					成人看護学概論	4a	1c,3c,4b								
2年次	前期			老年看護学概論	4a	1c,2b,3b,4b									
				小児看護学概論	2a	1c,3b									
				精神看護学概論	2a	2b,3a,3b,3c									
		診断治療学Ⅰ	1b	2a	看護過程演習	2b	2a,3a,4a								
					臨床看護技術Ⅰ	2b	2a								
	後期	診断治療学Ⅱ	1b	2a	臨床看護技術Ⅱ	2b	2a								
					成人看護急性期援助論Ⅰ	4a	1c,3c,4b								
					成人看護慢性期援助論Ⅰ	2b	2a,4a,4b								
					老年看護援助論Ⅰ	2a	3ac,2b								
		心理学			小児看護援助論Ⅰ	2a	3c,4a,4b								
	薬理学			精神看護援助論	2b	1c 2a 3b									
	看護とリハビリテーション			母性看護学概論	2a	2b,3b,3c									
	公衆衛生入門	5c	1b	地域在宅看護学概論	2a	2b,3b,3c									
	社会保障・社会福祉論			国際保健学	5c	2a、4b									
				基礎看護学実習Ⅱ	2b	2a、1a.1b、4a									
3年次	前期	疫学・保健統計	2b	2a、4a	成人看護急性期援助論Ⅱ	2a	2b								
					成人看護慢性期援助論Ⅱ	2b	3c,4a,4b								
					老年看護援助論Ⅱ	2a	2b,4a,4b								
					小児看護援助論Ⅱ	4a	2a,2b								
					感染看護論			医療連携論	3b,3c	3a,4b					
	後期				看護管理論	3b	3c								
					母性看護援助論Ⅰ	2b	2a,4a,4b								
					地域在宅看護援助論Ⅰ	2b	2a,3b,3c								
					成人看護学急性期実習	4a	2a,3c,4b								
					成人看護学慢性期実習	2a	2b、4a								
4年次	前期			老年看護学実習	2a	2b、3b、4b									
				小児看護学実習	4a	2b,3c,4b									
				精神看護学実習	4a	2ab、3abc、4b									
				看護学研究方法論	2a	4a 4b									
				母性看護援助論Ⅱ	2b	2a,4a,4b									
	後期				地域在宅看護援助論Ⅱ	2b	2a,3b,3c								
					母性看護学実習	2b	2a,3c,4b	がん看護論	4a	1c,3bc					
					地域在宅看護学実習	4a	3a,3b,3c	クリティカルケア論	2a 2b						
					看護実践統合実習	4b	3bc,4a	リエゾン精神看護	3c	4a,4b					
								看護専門職論	4b	3c 5c					
							家族看護論	4b	3bc,4a,5c						
							看護実践と倫理的課題	2b	1c,4a,4b						
							生活習慣病と看護	4b	4a						

科目責任者に依頼し非常に高い項目(◎)1個と、高い項目(○)数個(1-3個程度)選んで記入してもらった

担当科目とカリキュラム・ポリシーとの関連度(各カリキュラム・ポリシーと関連のある科目数)													
	1年		2年		3年		4年		複数学年		合計	総合計	
	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	
1. 生命の尊厳性を探究し、確固たる生死観形成の基礎を培う													
a. 自他の人間存在への深い理解と洞察力を養う(共通科目から18単位を必修とする)	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	4
b. 生命活動のプロセスとメカニズム理解(基礎医学関連科目を配置)	4	2	2	2	0	0	0	0	0	0	6	4	10
c. 人間生命の哲学的・倫理的意義を考究する。	0	2	0	5	0	0	0	2	0	0	0	9	9
2. 人間を総合的に理解し、科学的根拠に基づいた看護実践能力を身につける													
a. 科学的根拠に基づく思考方法を養う。	4	9	6	9	5	8	1	1	0	0	16	27	43
b. Evidence-Based Nursing実践能力を養う。	5	1	6	5	6	7	3	0	0	0	20	13	33
3. 看護・保健・医療・福祉の場における協働のための基本的能力を身につける													
a. コミュニケーション能力を養う。	1	5	0	3	0	1	0	1	0	0	1	10	11
b. 社会福祉・医療に係わる法制度並びにその運用の実態を学ぶ。	0	1	0	6	2	4	0	4	0	0	2	15	17
c. 多職種の役割・機能を理解し、チーム医療について学ぶ。	0	1	0	6	1	7	1	6	0	0	2	20	22
4. 複雑に変化し続ける環境に対応し、生涯にわたり自己を向上させゆく学習推進能力を身につける													
a. 臨床の場において必要な情報を、適切に収集・活用するための能力を養う。	0	3	3	4	4	7	2	5	0	0	9	19	28
b. 自ら課題を発見し、探究する能力を養う。	1	2	0	6	0	9	4	3	0	2	5	22	27
5. グローバルな視点から人々の健康問題を理解し、国際社会の中で他者と協同することのできる能力を身につける													
a. グローバル・イシューに対する関心、語学を基礎としたコミュニケーション能力、異文化との相互理解からなるグローバルリテラシーを身につける。	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	2
b. グローバルリテラシーの基礎となる英語科目(習熟度別で配置)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
c. 多様な自然・社会・文化的環境の中で生きる人々の生活と健康への理解・関心を	2	1	3	0	0	0	0	2	2	0	7	3	10
科目責任者に依頼し非常に高い項目(◎)1個と、高い項目(○)数個(1-3個程度)選んで記入してもらった													